

吾妻川流域では、浅間山や草津白根山の麓に高原が広がり、キャベツなどが栽培され、草津温泉をはじめとする数多くの温泉が湧き出しています。このような美しい自然を守り、安全で豊かな暮らしを実現するために、砂防事業を通じてさまざまな対策・整備を進めています。

平成21年度『土砂災害防止月間』での取り組み



毎年6月の土砂災害防止月間に管内の小学生を対象に「砂防施設現地見学会」を開催しています。今年、長野原出張所では6校 94名の児童達に“砂防(SABO)”について学んでもらいました。

現場で働く人から直接話を聞きました



何が見えるかな？



コンクリート工場の大きさにビックリ！

子供達は初めての経験に興味津々です。今まで触ったことがない測量機器を覗いたり、普段は立入ることの出来ない砂防の工事現場を見学してもらい、砂防の役割などを学習してもらいました。



谷沢川第四砂防堰堤工事現場にて



大前第十一床固工事現場にて



千俣床固群（緑の砂防ゾーン）にて

浅間山の四季折々

春



孺恋村田代地先「愛妻の丘」より (H21.5撮影)

【砂防工事のご紹介】

吾妻川(孺恋村大前地先)での大前床固群工事



孺恋村大前地先で工事
中の大前床固群は、出
水期を迎え、休工に入
りました。

出水期間
6/1~10/31まで
河川内での工事は11
月より再開する予定で
すので、引き続き地域
住民の皆様方のご理解
とご協力をよろしくお
願いいたします。



大前第十三床固工事

利根川水系砂防事務所では、ホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/>
で事業概要や浅間山・草津白根山の監視映像を
リアルタイムで見ることが出来ます。

発行にあたって

この度、管内の関係町村における地域の皆様をはじめ、
多くの方々に吾妻川流域における砂防事業について知って
もらう機会として『長野原だより』を創刊致しました。今
後も、定期的に砂防に関する様々な情報を提供してまいり
ますので、これに関してご意見やご感想、問い合わせなど
の情報がございましたら、ご遠慮なくお寄せ下さい。

【問い合わせ先】
0279-82-2138

群馬県への応援対策として 遠隔操縦対応型ショベル（バックホウ1.4m³）を派遣

群馬県が管理している一級河川 吾妻川本川右岸（吾妻郡嬭恋村大字鎌原地先）において、5月7日に河岸崩落が発生しました。
この崩落した堆積土砂の撤去及び二次崩落等の危険性より、群馬県知事からの要請を受け、群馬県の応援のため、災害対策用機械『遠隔操縦対応型ショベル（バックホウ1.4m³）1台』を派遣し、河川災害応急対策工事（河道閉塞の解消）が実施されました。



崩落堆積土砂量
推定 6,800m³

遠隔操縦対応型ショベル
（バックホウ1.4m³）
※北陸地方整備局より

遠隔操縦による堆積土砂の撤去作業状況



送信機



オペレータ



崩落直後



応急対策完了後 搬出土砂量は4,250m³